

一般社団法人東京都トライアスロン連合の設立から現在までの経緯

2025 年 12 月 17 日

一般社団法人東京都トライアスロン連合（TMTU）

1. 団体設立年月日

平成 2（1990）年 1 月 23 日「東京都トライアスロン協会」として設立

平成 6（1994）年 4 月 19 日「東京都トライアスロン連合」に改名

平成 13（2001）年 4 月 1 日「社団法人東京都トライアスロン連合」に改称（法人化）

平成 26（2014）年 4 月 1 日「一般社団法人東京都トライアスロン連合」に移行

2. 公益財団法人「東京都体育協会」加盟年月日

平成 24（2012）年 4 月 1 日 準加盟

平成 25（2013）年 4 月 1 日 正式加盟

3. 団体設立の現在までの経緯

東京都トライアスロン協会は、東京都に在住、在勤、在学するトライアスロン愛好者によって構成され、平成 2（1990）年 1 月 23 日に「東京都トライアスロン協会」として発足した。

その後、東京都におけるトライアスロン・デュアスロン・アクアスロン等複合競技の統一組織として普及、強化の活動を展開してきたが、全国中央組織としての「公益社団法人日本トライアスロン連合」（令和 7（2025）年 7 月より「公益社団法人トライアスロンジャパン」に改名）の設立に伴い、平成 6（1994）年 4 月 19 日、「東京都トライアスロン連合」と改名し、日本トライアスロン連合へ正式加盟する。

その後、平成 13（2001）年 4 月 1 日に「社団法人東京都トライアスロン連合」に改称（法人化）し、平成 26（2014）年 4 月 1 日には「一般社団法人東京都トライアスロン連合」に移行する。

トライアスロン・デュアスロン・アクアスロン競技は、自然の中で、水泳、自転車、ランニングを同一選手が連続して行い、いずれの種目も特異なテクニックを要しない日常のパフォーマンスでの競技のため、小学生から年長者まで誰でも参加できる生涯スポーツ競技として、競技人口や登録会員は増加傾向にある。

そのため、東京都内の区市に競技団体を立ち上げ、区市及びブロックでの普及・振興が不可欠とし、平成 10（1998）年 5 月より区市団体設立活動を展開し、現在では都内 40 区市団体がトライアスロンの普及・振興の活動を続けている。

今後は、これまでの事業活動をベースとして、より充実した普及と強化を図るため、現在組織化されている区市団体の活動を活性化させ、講習会、記録会、大会開催、研究会などを通じて、さらに地域への浸透を促していく。

更に、2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けて展開したキッズ、ジュニアを対象とした普及、強化、育成活動の継続化や、より充実した施策を講じると共に、指導者の育成や審判員の技術向上を行うほか、組織の円滑な運営のため関係団体との連絡調整を密にしていく。

4. 団体の主要事業《主催事業》

1) 東京都トライアスロン渡良瀬大会（於、群馬県邑楽郡板倉町）

東京都トライアスロン選手権を同時開催してきたが、2022 年が最後の大会となり、舞台を海の森に移した。

2) 東京都トライアスロン江戸前大会（於、東京都大田区城南島）

初心者が楽しんで参加できる普及大会と位置付け、トライアスロン駅伝、アクアスロン等のカテゴリーを採り入れ、2020 年まで開催された。

3) 東京・海の森トライアスロン、アクアスロン（於、海の森水上競技場（江東区））

東京オリンピック・パラリンピックの最新のレガシー施設である「海の森水上競技場」をメイン会場に 2022 年から開催。2026 年は 6 月東京都トライアスロン選手権、7 月日本アクアスロン選手権、10 月日本 SSP 選手権の併催等を予定。

4) JBG®F お台場ビーチアクアスロン

様々な競技団体が集うジャパンビーチゲームズの一環で、5 月 3 日にお台場会場で開催されるビーチアクアスロン。

5) 東京ブロック認定記録会（年 2～3 回開催）

トライアスロンの普及と強化のため、小学生から成人まで、スイム 400m、ラン 3km のタイムを認定し、アスリートの競技力向上とタレント発掘と育成を目指す。

6) スイム練習会（毎月 1 回開催）

トライアスロン愛好者を対象に、東京ヴェルディのコーチ陣によるスイムのスキルアップを中心にした練習会を開催。

7) トライアスロンジャパン公認審判講習会（毎年 2 月開催）

全国一斉のトライアスロンジャパン公認審判講習会を開催（3 種新規・更新、2 種新規・更新、1 種更新）。3 種講習会（新規・更新）は 3 月にも別途開催予定。

8) 各種講習会等（随時）

アンチドーピング講習会、ドラフティング講習会、アスリートセミナー、救命救急講習会等、TMTU 内の各委員会が中心になり、指導者・識者等を招いて講習会等を随時開催。

9) その他《主管事業》

① 日本トライアスロン選手権大会（10～11 月、於、東京都港区お台場）

毎年全国から選抜された選手によるトライアスロンジャパン主催による「日本トライアスロン選手権」を、全国から 80 名近い競技審判員が集結して開催される日本における最高峰のトライアスロン大会。

② SCOPE（キッズトライアスロンプロジェクト、於、海の森水上競技場）

ジュニア・キッズ向けのトライアスロン競技を楽しみながら基礎を学ぶ体験事業。オリンピックゲストやアスリートを招聘し、最後にエリート大会の疑似体験が出来る大会を企画。

以上